


令和元年度 研究サマリー

研究会名称	腎不全研究会	
代表者所属	東海大学医学部腎内分泌代謝内科	
代表者氏名	深川 雅史	
研究方法・結果	<p>本研究会は、腎不全の発症と進展の防止を前提とした腎不全病態の解明と新たな治療法の創出を目的として発足いたしました。腎不全の発症や進展のメカニズム、それを防止する治療法の研究、腎不全に伴う合併症の発症機序の解明と治療法の開発、新たな血液浄化療法の開発などが新しい角度から大いに進展することを企図いたしまして、尿毒症病態研究会、腎不全病態治療研究会として活動を続けてまいりました。さらに平成 22 年度より、これまで蓄積した基盤を引き継ぎ、更に発展させることを目的として腎不全研究会を設立し活動を続けております。</p> <p>令和元年度は、山縣邦弘先生（筑波大学医学医療系臨床医学域腎臓内科学）、阿部雅紀先生（日本大学医学部内科学系腎臓高血圧内分泌内科学分野）を代表世話人として年次研究会を開催いたしました。</p> <p>*プログラム</p> <ul style="list-style-type: none">・指定講演「慢性腎臓病におけるエネルギー不全感知障害」 蘇原 映誠 先生（東京医科歯科大学医歯学総合研究科腎臓内科学）・一般演題 23 題 うち、会長賞 2 題、特別奨励賞 4 題を選出・ランチョンセミナー1 題、イブニングセミナー1 題	
研究成果（論文、学会発表、雑誌掲載等）		